

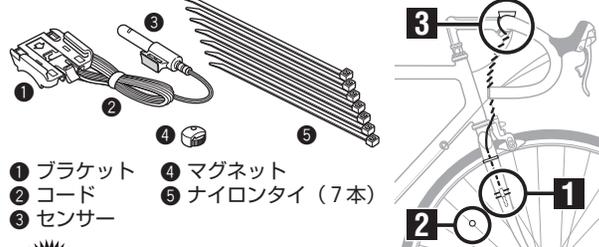
警告・注意

- 走行中は、コンピュータに気を取られないで、安全走行を心がけてください。
- マグネット、センサーおよびブラケットはしっかりと自転車に取り付け、ゆるみがないことを定期的に点検してください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- コンピュータは炎天下に長時間放置しないでください。
- コンピュータは絶対分解しないでください。
- コンピュータは落下させないでください。損傷の原因となります。
- コンピュータや付属品を拭くとき、シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めるので使わないでください。
- 使用済みの電池は各地域によって定められた方法で処理してください。
- 液晶画面の特性として、偏光レンズサングラスでは表示が見えにくくなります。

ご使用の前に必ず本書を最後までお読みください。お読みになった後はいつでも見られるように大切に保管してください。

自転車への取付け

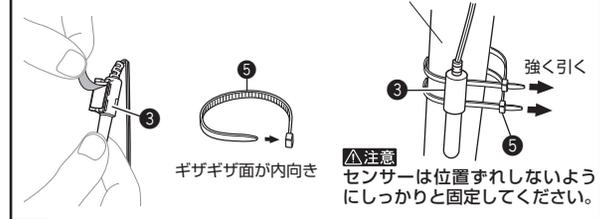
この説明に従って、まず自転車へ部品を取付けてください。



重要
センサーとマグネットは次の条件を満たす位置に調整して取付けてください。



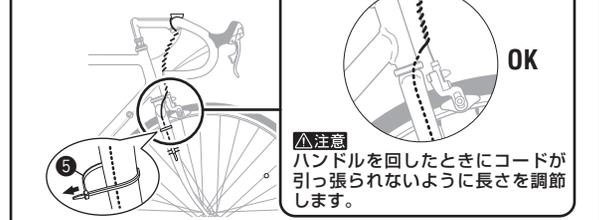
1 センサーを取付けます



2 マグネットを取付けます



3 コードを固定します



4 ブラケットを取付けます

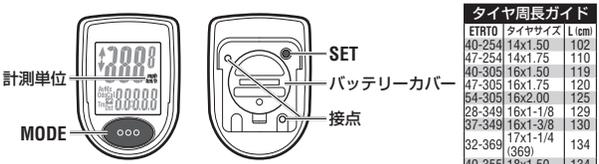


5 コンピュータの着脱



テスト
 コンピュータをブラケットに装着し、前輪を軽く回してみます。速度が表示されるとセンサーとマグネットの取付けは OK です。表示されないときは [A] と [B] の位置関係を確認してください。

コンピュータの準備

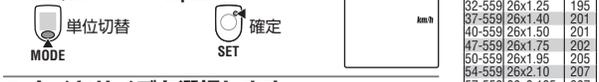


初めてご使用になるときや工場出荷時に戻すときは、次の手順でオールクリア操作を行います。

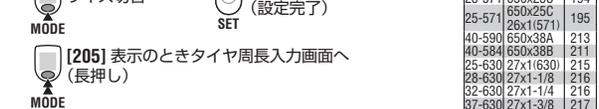
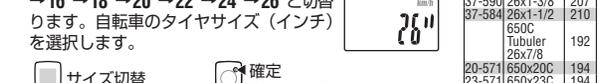
1 オールクリア (初期化) します



2 計測単位を選択します



3 タイヤサイズを選択します



タイヤ周長として数値を入力することもできます (より正確に計測できます) 画面に [205] を表示して MODE を長押しすると自転車のタイヤ外周の長さを cm 単位で入力できます。MODE で数値を変更して長押しで移動します。

※ 目安としてタイヤ周長ガイドをご活用ください。



より正確なタイヤ周長 (L) を実測して求める場合、タイヤの空気圧を適正にし、タイヤ接地面にペンキ等で印を付けて乗車します。タイヤを 1 回転させ、路面に付いた印の間隔を測ります。目安として周長ガイドを活用してください。

コンピュータの操作

計測のスタート・ストップ
 自転車の動きに合わせて自動で計測を行います。計測中は km/h または mph が点滅します。

選択データの切替
 MODE を押しすると図のように選択データが切替ります。

VL510	VL810
速度 134 km/h	速度 134 km/h
走行距離 123 km	走行距離 123 km
平均速度 19.1 km/h	平均速度 19.1 km/h
最高速度 32.6 km/h	最高速度 32.6 km/h
消費カロリー 236 kcal	消費カロリー 236 kcal
積算距離 12345 km	積算距離 12345 km
時刻 15:38	時刻 15:38

*1 VL810 のみ表示されます。

データのリセット

上図で [リセット] マークのある画面のとき、MODE を長押しすると計測データが 0 に戻ります。積算距離はリセットされません。

節電機能

約 10 分間信号が入らなると時刻表示だけの節電画面になります。ボタンを押すかセンサー信号が入ると計測画面に戻ります。

消費カロリーについて *2 (VL810 のみ)

このコンピュータで計測される消費カロリーは 1 秒毎に速度から演算した値を累積するもので、実際の消費カロリーとは異なります。

速度 (単位 km/h)	10	20	30
1 時間当たりの消費カロリー (単位 kcal)	67.3	244.5	641.6

時刻を合わせるには

時刻を表示して、SET を押しすると時刻設定画面になります。時刻は 24 時間表示 (PM2 時は 14 時) で設定します。

1. MODE で点滅する数値が増加し、押し続けると早送りします。

2. SET を押しすると「時」→「分」の設定に切替り、もう一度押しすると時刻が確定して計測画面に戻ります。

タイヤ周長を変更するには

Odo を表示して SET を押しするとタイヤ周長入力画面になります。設定方法は、「コンピュータの準備 3」と同様です。

メンテナンス

コンピュータや付属品が汚れたら、薄い中性洗剤を湿らせた柔らかい布で拭いた後、から拭きしてください。押ボタンと本体の隙間に泥や砂が詰まると、押ボタンが動きにくくなる場合があります。水で軽く洗い流してください。

電池の交換

表示が薄くなってきたら電池の交換時期です。新しいリチウム電池 (CR2032) を (+) 側が上面に見えるように挿入します。

※ 電池交換後は「コンピュータの準備」の手順に従ってください。

トラブルシューティング

全く表示が出ない。
 電池が消耗していませんか？
 新しい電池に交換してください。交換後は「コンピュータの準備」の手順に従ってください。

異常な表示が出る。
 「コンピュータの準備」の手順に従いオールクリアをして、再度コンピュータを設定してください。(これまで計測したデータはすべて消去されます。)

スピード表示がでない。
 (速度表示が出ないとき、本体の接点を金属片で数回ショートさせます。表示されるとコンピュータは正常で、ブラケット/センサー側の問題と考えられます。)

コードが断線していませんか？
 外観上異常がなくても断線している場合も考えられます。ブラケットセンサーセットを新しい物と交換してください。

センサーとマグネットの距離が離れすぎていませんか？
 センサー指示線とマグネットのセンターがずれていませんか？
 マグネットとセンサーの位置を調整し直してください。(隙間は 5mm 以内)

コンピュータやブラケットの接点に何か付いていませんか？
 接点を拭いてください。

降雨時、走行中にスピードを表示しなくなる。
 ブラケットの接点の水分とゴミを良くふき取り、撥水剤 (シリコングリス) を塗布してください。撥水剤はホームセンターなどで手に入るシリコングリスをご使用ください。一般の機械用グリスはブラケットが破損する恐れがありますので使用しないでください。

製品仕様 (キャットアイ ベロ 5/ベロ 8 US エディション)

使用電池.....リチウム電池 (CR2032) × 1
 電池寿命.....約 3 年 (1 日 1 時間使用時、使用環境により異なる)
 制御方式.....4 bit 1-chip マイクロコンピュータ (水晶発振器)
 表示方式.....液晶表示
 検知方式.....無接触磁気センサー
 選択可能タイヤサイズ.....16", 18", 20", 22", 24", 26", 700c または タイヤ周長 100 cm ~ 299 cm (初期値 26 インチ)
 使用温度範囲.....0 °C ~ 40 °C (動作保証範囲: 範囲外は表示の視認性が悪化します)
 寸法・重量.....52.5 x 38 x 18 mm / 27 g
 ※ あらかじめ装着されている電池の寿命は、上記より短い場合があります。
 ※ 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更することがあります。

製品保証について

2 年保証: コンピュータのみ (付属品及び電池の消耗は除く)
 正常な使用状態で故障した場合は、無料修理・交換いたします。お送りいただく前に Eメール・お電話などで弊社カスタマーサービスにお問い合わせください。返品にあたっては、お客様の連絡先・故障状況などを明記の上、ご購入日が確認できる領収書のコピーなどを添えて、当社宛てに直接お送りください。ご購入日が特定できない場合、保証期間は製造年月日から起算させていただきます。事故などによる外的要因や取扱説明書に記載していない用途・方法での誤使用による要因では保証の対象外となります。なお、お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、送料弊社負担でお届けさせていただきます。

【宛先】株式会社 **キャットアイ** カスタマーサービス
 〒546-0041 大阪市東住吉区桑津 2 丁目 8 番 25 号
 TEL: (06)6719-6863 ダイヤルイン FAX: (06)6719-6033
 ホームページ <http://www.cateye.com>
 Eメール support@cateye.co.jp

※ アクセサリーパーツを別途販売していますのでご利用ください。

標準部品	オプション部品
1699550 ブラケット センサーキット	1699302 [1699307] センターマウント ブラケットキット [リアホイール用]
1665150 リチウム電池 (CR2032)	1699303 エアロパー用 ブラケット センサーキット
1699691N 標準マグネット	1699304 ステム用ブラケット センサーキット
1699560 ヘビーデュー ティワイヤ & ブラケット センサーキット	1699760 コンボジット ホイール用マグネット